

# えりもしゃくなげ



教育委員会だより 発行者 教育長 川上松美

## 26年度のえりも町教育行政執行方針の骨子をお伝えします。(学校教育関係)～その2

教育委員会だより13号でお伝えしましたが、後半部分「6 留意事項」について掲載いたします。平成26年度、教育行政執行方針の76項目を中心に、「チームえりも」で各学校が基礎学力の定着など、地域に信頼される学校経営を推進します。

### 6 留意事項

#### (1) 教育課程の管理

- ①学習指導要領の「指導計画の作成と内容の取扱い」に基づく年間指導計画の作成と指導計画の充実
- ②短縮授業は避けること
- ③授業時数の確保と毎月の授業時数の集計を必ず行うこと
- ④教科等の授業時数の過不足の調整を図ること
- ⑤翌月の5日までに、教育委員会に時数集計の報告を行うこと
- ⑥前期・後期によるPDCAサイクルを生かした教育課程管理を行うこと

#### (2) 学習指導

- ①全国学力・学習状況調査の基礎問題A・Bの達成目標を数値化
- ②えりも町として、基礎A問題80%、活用B問題50%以上の達成を目標とすること
- ③家庭学習(学年×10分+10分)を60%以上の達

成を図ること

#### (3) 道徳教育

- ①文部科学省「わたしたちの道徳」を活用した授業
- ②学期毎に、各学級毎月1回の実践記録を教育委員会に提出すること

#### (4) 生徒指導

- ①基本的生活習慣を身に付けさせる取組
- ②いじめ・不登校等の早期発見、早期対応と、組織的な生徒指導の充実
- ③校内生徒指導委員会を週1回実施すること
- ④教育相談週間を学期毎に設定すること
- ⑤危機管理マニュアルの作成と危機管理体制の確立



正しい姿勢で学習規律を守って  
自分の意見を発表しています

#### (5) 校内研修

- ①局指導主事の積極的・継続的な活用
- ②学力向上に結び付く研修内容と日常実践
- ③自校の公開研究会の実施(校長在任中に1回以上の実施を目標。町研究指定を2校、公開研究会を2校分予算化)

#### (6) 事務

- ①公正・迅速・的確な予算執行と処理
- ②管理職が定期的に点検すること
- ③文書・物品等の適切な保存管理と節電・節水に努めること

### 7 教職員の資質向上

- ①道研・理セン・特セン・中央研修への積極的な応募
- ②初任研・経験者研・学運研を優先させること
- ③校長・教頭は、週に1度、授業を計画的に参観、適切な指導を行うこと
- ④学校職員評価制度の個人別面談の場を生かすこと

### 8 教職員の服務

- ①服装、言葉遣い、児童生徒への対応等を徹底して継続指導
- ②朝、出勤簿に捺印することの習慣化
- ③勤務時間内は職務に専念し、当たり前のことのできることの指導
- ④時間外勤務をしない日として、職員会議の日を位置付け励行すること
- ⑤遅くとも19時には退勤させること
- ⑥「KTSの誓い」の実行と金銭事故等の防止の徹底
- ⑦電話の対応の徹底指導、「〇〇学校の〇〇です」と氏名を名乗り、対応責任を持たせること

### 9 その他

- ①指導主事学校訪問指導は、年3回以上とし、「一般公開、特設公開、全体協議」の3点セットにすること
- ②終了後、教育委員会に結果報告を様式に従って提出すること
- ③学校職員評価制度や査定給与の評価を適切に実施すること
- ④各主任を生かし分掌の円滑な運営
- ⑤学校評価の結果をまとめて提出すること
- ⑥予算の儉約と効果的な執行、節電・節水に努めること
- ⑦町民参観日を実施(教育委員会が町民に周知。1・2学期各1回)
- ⑧今年度の教育委員の学校訪問の説明骨子ア学校長の方針(学校改善プラン、学校経営基

本構想案) イ学力向上の取組 ウ道德教育の取組 エ体力向上の取組 オ生徒指導の取組 カ校内研修の取組 キ授業参観 とすること

### むすびに

- ・25年度は、教育委員会は「攻めの姿勢」と「7つの危機管理」をキーワードとしたこと
- ・26年度は、学校教育では
  - ①「7つの危機管理」を経営の基盤
  - ②「定着」をキーワード
  - ③知・徳・体の基礎を育むこと
- ・社会教育では、
  - ①「工夫・改善」をキーワード
  - ②各種事業の推進
- ・当町の教育の充実と文化・スポーツの振興・普及
- ・「すべては子どもたちと町民一人ひとりのため」を基本に全力投球



互いの考えを交流し合う  
えりも中の生徒たち

各学校では、次のような経営方針を踏まえて教育活動を推進します。

### 笛舞小学校

4つのキーワード「経営参画意識、組織的な運営、創意ある教育課程、開かれた学校」を経営の基本的

な方針として「思考・表現、思いやり・言葉遣い、挨拶・元気」な子どもを育てます。

### えりも小学校

教職員の協働体制、組織的・計画的・継続的な取組の強化、心の教育の充実、授業改善や課題解決を目指す実践的な研究活動、「言語活動、体験活動、学習習慣」の充実・強化、持てる力を高める特別支援教育の推進に努めます。

### 東洋小学校

組織的な運営、経営参画意識、小規模校の特性、生きる力、教育活動の充実、教師力・学校力、開かれた学校、家庭・地域との連携に力を入れます。

### えりも岬小学校

「生徒指導の機能を生かした授業、全教職員の協働体制づくり、開かれた学校づくり、服務規律の遵守」を経営方針の柱に、保護者や地域の期待や願いを真摯に受け止め、教育活動の推進に努めます。

### 庶野小学校

「子どもの変容、地域の信頼」を経営のキーワードに据えて、「開かれた学校経営の推進、創意工夫を生かした教育活動の展開、実効性のある校内研修の充実と教職員の資質・指導力の向上」を基本姿勢として、「確かな学力」を育む学習規律・生活規律の確立に努めます。

### えりも中学校

基本姿勢として、『師弟同行』の実践、『加点・長所伸長型』の教育の実践、『考える・感じる・表現する』授業・活動の実践、『迅速・確実・誠実の指導、対応』の実践、『自己進化、学校進化』をめざす実践」を柱に、知・徳・体の調和のとれた教育に努めます。

### えりも高等学校

経営方針の柱を「生徒・保護者・地域の期待に応える信頼される学校づくり。学力向上を柱とした中高一貫教育の推進。成果の見える説明責任の果たせる教育活動。新学習指導要領に対応した教育活動の推進」として、「生徒の可能性を伸ばし、自立した人間として社会に送り出す」を掲げ、全職員で気持ちを一つにして力を尽くします。

転入の先生方を一堂に集め、えりもの教育についてお願いしました。

4月30日(水)、18名の着任した先生方に集まっていただき、えりも町の教育について語りました。特に、26年度は「基礎学力の定着」をキーワードに、「チームえりも」の仲間入りをして指導に当たってほしいことを伝え、理解を図りました。



えりも町の児童生徒のために、情熱をもって教育に当たろうと、真剣に聞き入る先生方に感激しました。